

### 埼玉県の紹介と、近況について

8月も終わり、これからだんだん涼しい季節になるとと思いますが、今年の夏はどうだったのかなーと、日本の夏を想像しています。タイはいつも暑いので、少し涼しい日はとても過ごしやすいです。

さてこの度埼玉県の紹介をすることができました。いただいていたパンフレットをもとに、パワーポイントでいろいろな交通・産業・観光地・生活の紹介や、私の自宅がある蓮田市の紹介をしました。

ほぼ全員が東京を知っていても、埼玉を知っている生徒はいないだろうと思っていたのですが、ビックリです。ほぼ全員（今のところ中学生2クラス、約100人）の生徒が、聞いたことがあると答えたのです。それは、アニメによく埼玉が登場するからとのことでした。タイの日本のアニメ熱はすごいと思います。日本でよく知られているアニメはタイ語に訳されて、多くのタイの人が見えています。乗り物の車体に「クレヨンしんちゃん」の絵があったので、春日部も知っているのでしょうか。

交通の便では、今私が住んでいるバンコクの隣、サムットプラカーン県とバンコクの距離と、埼玉県（私の地元、蓮田市あたり）と都内中心部への距離がちょうど同じくらいということ話し、距離的イメージを持ってもらいました。きれいな観光地や蓮田市の、のどかな私の自宅周辺も紹介すると、生徒たちからは本当に行ってみたいという声が多く聞かれました。まだ、高校生にも紹介する予定があり、全部で300人くらいの生徒に埼玉のことを伝えます。そして生徒には将来ぜひ来てもらいたいと思います。

こちらでは、日本語パートナーズとして日本語を教えるアシスタントをしている他、日本のいろいろな文化を生徒に伝える文化紹介をしていることは前のレポートでお伝えしました。これは毎週ありますから、何を伝えるか、何をするかなどを考えるのは大変です。日本人でありながら、私は日本の伝統文化については本当に無知なので、伝統文化を説明するには至っていませんが、日本の遊びや習慣、ゲームなどを取り入れて説明しています。

8月のある授業では、日本の中学生・高校生の説明をしたあとに、国際交流基金バンコク事務所から借りた日本の中高生の制服を生徒が試着してみました。女子生徒は可愛く、男子生徒の詰め襟はなかなか似合っていました。

また別の日には、日本の箸文化の授業をしました。タイでも箸があり、外食で麺類を食べる時には箸が出てきます。しかし家で食べる時や、学校の食堂など、ほとんどの場所では箸をしません。主に、スプーンとフォークで食べます。これはこれで便利なんだとこちらに来て思いましたが、やはり箸の方が、食べるにはオールマイティーだと思いますし、私自身、いろいろな柄を施した箸がとても好きなので、箸の紹介を思いつきました。授業では、日本の箸の特徴や、いろいろな箸の紹介をしたあとに、箸を使って小さめのお菓子やアメを皿から皿へ移動させるゲームをしました。これはなかなか楽しそうで、生徒たちは、普段あまり箸を使っていない割には、箸の使い方が上手でした。



制服が似合っています



箸を使うゲーム

7月には連休があり、タイの東北部ウボンラチャターニというところで年1回行われる「ろうそく祭り」へ行きました。ウボンラチャターニ周辺のお寺ごとに作られた、蠟でできた像はとても立派なものでした。蠟で作った小さな彫刻のパーツを貼り合わせて作るようですが、その緻密さと全体の大きな像は、想像を絶する素晴らしいものでした。作った像は祭りのあと全部溶かし、また来年の「ろうそく祭り」に備えるのだそうです。



ウボンラチャターニのろうそく祭り

8月には学校でイベントがありました。現在建築中の校庭の屋根のための寄付金が集まったお祝いで、お金（本物）を飾った植木鉢を持って行進です。行進の先頭には可愛い生徒のタイダンスです。

日本の文化を紹介するとともに、タイの文化を少しずつ知りたいと思います。そして埼玉のことをこれからも伝えていきます。

